

箕島学区(町・地区)まちづくり推進委員会

委員長 檀上 靖典

(問合せ先) 084-953-0412 (箕島交流館)

事業内容

(1) ふれあい交流事業

- | | | | |
|-------------|--------|------------|--------|
| ・運動会 | 5月21日 | ・夏まつり盆踊り大会 | 8月5日 |
| ・グラウンドゴルフ大会 | 10月1日 | ・ふるさとまつり | 11月19日 |
| ・ふれあいコンサート | 12月20日 | ・とんどまつり | 1月14日 |

(2) 伝統文化継承

- | | | | | | |
|------|------|-------|--------|----------|----|
| ・和太鼓 | 9月5日 | 9月26日 | 10月11日 | ・郷土資料館整備 | 通年 |
|------|------|-------|--------|----------|----|

(3) コミュニティ育成

- | | |
|------------|----|
| ・公園整備・清掃活動 | 通年 |
|------------|----|

(4) 災害対策・環境保全活動

- | | |
|--------------------|-----------|
| ・防災・防犯・イノシシ対策・環境整備 | 通年 |
| ・イノシシ対策大規模防護柵設置 | 3月2日・3月3日 |

(5) 地域福祉推進活動

- | | |
|---------------------------------|----|
| ・グラウンドゴルフ・運動推進・料理教室・子ども講座・ミニ松竹梅 | 通年 |
|---------------------------------|----|

(6) まちづくり運営事業

通年



【夏まつり盆踊り大会】



【防災料理教室】



【箕島ふるさとまつり】

成果

地域福祉活動などの行事を通して、各種団体や地域住民の協働による自主的・主体的な活動を実施することで、地域の課題解決や地域の活性化を図るための意識を高めることができた。

課題

持続可能な地域コミュニティを築くための人材育成と、地域の活性化に向けた行事に参加できない(しない)住民の意識改革につながる取組をどのように行えばよいか。

課題解決にむけて

地域活動に関心がない住民に「行くだけ行ってみるか」、という気持ちになれるような行事・イベントの工夫と気軽に声掛けできる地域の雰囲気作りを行う。

箕島学区を住みよいまちにするために

イノシシ対策をしました！

箕島学区では、イノシシ対策として箕島の山を柵で囲い、イノシシの生活圏を狭める事で、人との住み分けと生息数の調整をしていくことを目的に実施しました。

イノシシ対策は、柵を設置してからしんどい作業が始まります。イノシシは生きるために餌を求めて活動範囲を少しでも広げようと、夜な夜な動き回り、いつも通る道（獣道）に柵があると、力尽くで必死にこじ開けようとしますので、地盤が軟らかい所や締め付けが弱い所等は、下を掘ったりワイヤーメッシュをへし曲げたりしています。

箕島をイノシシ天国にしないためには、限られた柵の中にイノシシを囲うことによって、餌不足による出生数を減少させる方法が一番効果的だと言われてはいますが、そのためには日頃の点検と補修は欠かせませんし、長期間の取組が必要となりますので各自治会の献身的な対応とみんなの力で続けていきたいと思っています。

